ラッパ咲きの水仙

細かめ / 見た目の目安



線画は元写真を入力してAIで作成し、細部を簡略化・再構成しています。色見本もAIで着色した配色の一例です。

写真：Patjos.scot / Wikimedia Commons / CC0 1.0

ラッパ咲きの水仙

色見本 - 細かめ



色見本はAIで作成した配色の一例です。好きな色でも楽しめます。

色のヒント

レモン色　黄色　山吹色　若草色　深緑

・外側の6枚を淡い黄色で、中心のラッパ形を少し濃い黄色で塗り分けてみましょう。
・葉は根元から先へ、長さに沿って色を重ねると形を捉えやすくなります。
・黄色一色から始めて、気に入った部分だけ濃さを足しても楽しめます。

1 花びらのような6枚

水仙の花は、花びらのように見える6枚の花被片が、中心のラッパ形を囲んでいます。

2 中央のラッパ

花の中心の筒状の部分は、副花冠と呼ばれます。長さや形は種類によって異なります。

3 球根に力を蓄える

花のあとも緑の葉は光合成を続け、次の花を咲かせるための養分を球根に蓄えます。

出典・制作について

豆知識1・2・3：英国王立園芸協会（RHS）
How to grow daffodils — RHS Growing Guide (www.rhs.org.uk)

線画制作の元写真：Patjos.scot / Wikimedia Commons / CC0 1.0
https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Dwarf_narcissus_(1).jpg
https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/

線画は元写真を入力してAIで作成し、細部を簡略化・再構成しています。色見本もAIで着色した配色の一例です。

豆知識の確認：2026-10-21。色・塗り方は編集部の提案です。